

2023年4月5日

各 位

会 社 名 日本システムバンク株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 野坂 信嘉  
(コード番号:5530 名証メイン市場)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 安嶋 一  
(TEL.0776-30-1800)

### 公募増資等の価格等決定及びオーバーアロットメントによる売出しの売出株式数決定のお知らせ

当社公募による新株式発行に関する発行価格及び株式売出し等に関する売出価格(以下、「公募増資等の価格」という。)、並びにオーバーアロットメントによる売出しの売出株式数につきまして、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせ申し上げます。

#### 記

#### 1. 公募による新株式発行及び株式売出しの件

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| (1) 公募増資等の価格                | 1株につき 金1,880円  |
| (2) 公募増資等の価格決定の理由等          | 公募増資等の価格の決定に当たりましては、仮条件(1,800円から1,880円)に基づいて機関投資家等を中心にブックビルディングを実施いたしました。<br>当該ブックビルディングの状況につきましては、<br>① 申告された総需要株式数は、公開株式数を十分に上回る状況であったこと。<br>② 申告された総需要件数が多数にわたっていたこと。<br>③ 申告された需要の価格毎の分布状況は、仮条件の上限価格に集中していたこと。<br>以上が特徴でありました。<br>上記ブックビルディングの結果、公開株式数以上の需要が見込まれる価格であり、現在のマーケット環境等の状況や最近の新規上場株に対する市場の評価、上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、1株につき1,880円と決定いたしました。<br>なお、引受価額は1株につき1,729.6円と決定いたしました。 |
| (3) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項    | 増加する資本金 86,480,000円<br>(1株につき 金864.8円)<br>増加する資本準備金 86,480,000円<br>(1株につき 金864.8円)<br>上場時資本金の額 583,630,000円<br>(新株予約権の権利行使により増加する可能性がある)   |
| (4) オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数 | 22,500株  |

ご注意：この文章は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

2. 第三者割当による募集株式発行の件  
(オーバーアロットメントによる売出しに関連して行う第三者割当増資)

(1) 割当価格	1株につき 金1,729.6円
(2) 増加する資本金及び資本 準備金に関する事項	増加する資本金 19,458,000円 (1株につき 金864.8円) 増加する資本準備金 19,458,000円 (1株につき 金864.8円)

【ご参考】

1. 公募による新株式発行及び株式売出しの概要

(1) 募集株式数及び売出株式数

募集株式数	当社普通株式 100,000株
売出株式数	① 引受人による買取引受による売出し 当社普通株式 50,000株 ② オーバーアロットメントによる売出し(*) 当社普通株式 22,500株

(2) 公募増資等の価格	1,880円
(3) 申込期間	2023年4月6日(木曜日)から 2023年4月11日(火曜日)まで
(4) 募集株式の払込期日	2023年4月13日(木曜日)
(5) 株式受渡期日	2023年4月14日(金曜日)

(\*) オーバーアロットメントによる株式売出しの対象となる当社普通株式は、岡三証券株式会社が当社株主である野坂信嘉(以下「貸株人」という。)から借入れる株式であります。これに関連し、当社は2023年3月10日開催の取締役会において、岡三証券株式会社を割当先とする当社普通株式22,500株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)の決議を行っております。

また、岡三証券株式会社は、2023年4月14日から2023年5月1日までの間、貸株人から借入れる株式の返却を目的として、名古屋証券取引所においてオーバーアロットメントによる株式売出しに係る売出株式数を上限(以下「上限株式数」という。)とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。

岡三証券株式会社は、上記シンジケートカバー取引により取得した株式について、当該株式数については、割当に応じない予定でありますので、その場合には本件第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本件第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、又は発行そのものが全く行われない場合があります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、岡三証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

ご注意：この文章は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

## 2. 調達資金の使途

今回の公募による新株式発行により調達する手取概算額167,960千円、及び第三者割当増資による募集株式発行の手取概算額上限38,916千円については、設備資金として充当する予定であり、具体的には以下のとおりであります。

新規の直営駐車場のうち、第27期(2023年6月期)に22件、第28期(2024年6月期)に62件のフラップレス駐車場の開設を計画し、また、既設の直営駐車場のうち、第27期(2023年6月期)に12件、第28期(2024年6月期)に10件について、フラップレス駐車場とする機器の入れ替えを計画しております。

従って、上記手取概算額合計206,876千円については、新設及び既設の直営駐車場のフラップレス化のための設備資金として以下のとおり充当する予定です。

2023年6月期 62,352千円 (新設 34,661千円、既設 27,691千円)

2024年6月期 144,524千円 (新設 106,697千円、既設 37,827千円)

なお、具体的な充当期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

以上

ご注意：この文章は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。